

東松島市「核兵器廃絶平和都市宣言」の決議

野山をわたる風が稲穂をゆらし、青海原には輝く波がおどる

先人が在りし悠久の昔に思いをよせる

豊かな自然に恵まれた美しい郷土を守り、平和な暮らしを願い求める心は市民すべての願いです。

しかるに、今なお存在する核兵器は、世界の平和と人類の生存に大きな脅威をもたらしている。

我が国は、唯一の被爆国として、被爆の恐ろしさ被爆者の苦しみを世界の人々に訴え、再びこの地球上に広島・長崎の惨禍を繰り返させてはならない。

東松島市は、未来に生きる子供たちのために、核兵器の完全廃絶を心から願うとともに、世界の恒久平和を希求し、ここに「核兵器廃絶平和都市」になることを宣言する。

以上、決議する。

平成17年12月19日

東松島市議会議長 三 浦 昇